

# 済生会山口総合病院 外来医師担当表

2019年9月1日現在 **《受付時間…午前8時30分～11時》※予約の場合を除く**

●診療開始時間は午前9時から(曜日等により異なる場合があります)。ただし急患の場合はこの限りではありません。  
●都合により代診・休診とさせていただきます場合がありますのでご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、完全紹介予約制	循環器	山田 倫生	小野 史朗	金本 将司	小野 史朗	國近 英樹
		金本 将司	國近 英樹	担当医		山田 倫生
		安藤 亮太郎	赤川 英三	今井 剛	赤川 英三	白上 巧作
	腎臓	藤田 直紀	今井 剛	白上 巧作	今井 剛	白上 巧作
		末富 史佐 (午後1時～)	村木 和彦		村木 和彦	藤田 直紀
	糖尿病・血液	原田 稔也 (消化管)	石垣 賀子 (胆臓)	花田 浩 (肝臓)	* 輪番制	佐々木 翔 (消化管)
呼吸器	* 非常勤医師 (午前9時30分～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)	
* 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外科 083-901-6107	1診	小林 俊郎 (心臓血管)	高橋 剛 (消化器・乳腺)	郷良 秀典 (心臓血管・呼吸器)	神保 充孝 (呼吸器)	高橋 剛 (消化器・乳腺)
	2診	斎藤 聰 (血管)	上杉 尚正 (再診のみ)	高橋 雅弥 (心臓血管・呼吸器)		
	【専門外来】 ○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲 啓治	大場 一生	長光 涼子	大場 一生	長光 涼子
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野 研二	* 非常勤医師	竹野 研二	竹野 研二	竹野 研二
		○竹野医師 午前9時～ 診療開始		○火曜日 午前10時～ 診療開始		
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田 幸雄	北原 哲博	* 完全予約制 湧田 幸雄	休 診	北原 哲博
	2診	* 完全予約制 * 非常勤医師 (機能神経外科)				
		○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時		○2診 第1月曜日のみ		
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大中 博司 (脊椎・外傷)	三原 修三 (肩関節・外傷)	井上 裕文 (脊椎・外傷)	* 完全紹介予約制 岸本 哲朗 (脊椎・人工関節)	大野 晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本 哲朗	大野 晃靖	大中 博司 (脊椎・外傷)	井上 裕文	三原 修三
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷 信三	* 非常勤医師	古谷 信三	古谷 信三	古谷 信三
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診	休 診
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	休 診

\* 印は非常勤医師

## 医療機関の先生方へ

放射線科	CT・MR・RIは次の電話番号から直接ご予約が可能です。《放射線科の診療は完全予約制です。》 ●CT予約…083-901-6149 ●MR予約…083-901-6151 ●RI予約…083-901-6154 予約受付〔月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時〕(※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

**患者サポートセンター**  
**地域連携室**

患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。

予約受付  
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時  
TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357

《用語の解説》

★完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来  
★完全紹介制…医療機関からの紹介(紹介状の持参)が必要な外来  
★完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

Life No. 132

済生会山口総合病院広報誌 2019年9月10日発行

済生会山口総合病院 〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)  
FAX 083-921-0714

Life ライフ  
No. 132

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部  
**山口県済生会山口総合病院**  
発行：地域連携委員会 広報チーム  
発行責任者：院長 城甲 啓治  
〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2019年9月号

患者さんやご家族の方へ

## 患者相談窓口

どうぞお気軽にご利用ください

《1階 総合受付前》

受診に関すること、福祉制度のことなどでお困りのことはありませんか？  
また、病院に関することでお気づきのことはありませんか？  
当院では、1階総合受付前に『患者相談窓口』を設置し、皆さまからの様々な相談をお伺いしています。この窓口は、「患者さんと医療従事者との対話の推進」、「患者さんやご家族の方などに対する支援体制の構築」を目的に設置され、疾病に関する医学的な質問や生活上の不安に関する相談などをお受けしています。



窓口受付時間：平日(月曜日～金曜日) 8:30～17:00

※但し、祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)、創立記念日(11月11日)は対応できません。

ご相談の内容に応じて、医師や看護師、多職種の専門スタッフと連携をとりながら対応します。また、相談を受ける際には、プライバシーの保護、患者さんやご家族が相談による不利益が生じないよう細心の留意を払います。相談は無料ですので、お気軽に何でもご相談下さい。

## これまでのご相談例

- どの診療科に受診すればよいか分からない
- 医療費支払いなどの経済的問題がある
- 自分が入院すると家族の介護が出来なくなることに不安がある
- 退院後の療養生活について不安がある
- 治療について説明を受けたがよく理解できていないのでどのようにすればよいか
- 公的制度について相談したい
- 障害者手帳の申請、介護保険について知りたい
- 病院のシステムや職員に対して意見がある
- セカンドオピニオンについて知りたい
- その他(近隣の医療施設の情報など)



理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること
6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること

医療費に関するご相談をお受けしています

当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

相談窓口

医療社会事業室 TEL 083-901-6268(直通)

## 心筋梗塞・狭心症の再発予防、 家族性高コレステロール血症の患者さんに

# コレステロールを下げる注射薬



あかがわ えいそう  
循環器内科 部長 赤川 英三

過去に心筋梗塞や狭心症を起こしたことのある人は、心筋梗塞や脳梗塞などの心血管病を再び起こすリスクが高まると言われています。

特に再発に気を付けなければいけない患者さんがわかっており、心筋梗塞発症後1年以内の患者さん、糖尿病を合併している患者さん、動脈硬化のリスクの高い患者さんです。また、家族性高コレステロール血症の患者さんも気づかぬうちに動脈硬化が進み、若いうちに心筋梗塞や狭心症などの心血管病を起こす恐れがあります。これらの患者さんは、LDLコレステロール値（悪玉コレステロール）を低下させることが再発・発症抑制という観点からとても重要になります。

近年の薬物治療の進歩やガイドラインの普及で高コレステロール血症の治療が認識されてはいるものの、LDLコレステロール値が各々の目標値に達していない患者さんがいることが報告されています。目標値を達成するために多くの患者さんに投与されているHMG-CoA還元酵素阻害薬（コ

レステロールの合成をおさえる薬）でも効果が不十分な患者さんに対し、新たに使うことができる注射薬が開発され、2016年に使用が認められました。PCSK9阻害薬という薬剤です。

最近になってPCSK9というタンパク質が見つかりましたが、このタンパク質はLDLコレステロールの肝臓への取り込みを調節する働きがあります。PCSK9阻害薬はこのPCSK9というタンパク質に結合することで、LDLコレステロールの肝臓への取り込みを増やし、血中のLDLコレステロールを減らすことができます。

保険適応上の投与スケジュールは、2週間に1回、または4週間に1回の間隔で皮下に注射を行います。自己注射も可能です。強い効果がえられるお薬ですが、適正な使用適応を心がけて判断する必要がありますので専門医受診が必要です。



PCSK9阻害薬



## 認知症について

リハビリテーション部（作業療法士） 田中 義弘



認知症の方と関わる時は症状を理解し上手な対応が必要です。特徴として以下のものがあります。これらの特徴を理解しておくことで介護負担の軽減につながります。

- ♥ 話したこと、見たこと、食べたことを忘れる。現在から過去にさかのぼって忘れていくなどの記憶障害があるため同じことを繰り返し行います。
- ♥ 話したり、聞いたり、行ったことはすぐに忘れませんが感情は残像のように残るため、ほめる、感謝する、同情、共感、謝る、事実でなくても認める、上手に演技するなどの対応をします。
- ♥ より身近な人に対して認知症の症状がより強く出現します。
- ♥ 一つのことにとこだわり続けますが、説得や否定はこだわりを強めます。認知症の方の過去を知りこだわりの原因を見つける、そのままにする、場面転換をする、第三者に登場してもらい、長期間続かないと割り切る、など本人が安心できるような対応をします。
- ♥ 自分にとって不利なことは認めません。
- ♥ 正常な部分と認知症として理解すべき部分が混在しています。



- ♥ 強い対応をすると強い反応が返ってきます。
- ♥ 認知症の方の老化速度は、認知症でない人に比べて2~3倍速いです。

## 健康講座 テーマ 元気に過ごすための食事のコツ

地域の皆さまに、より健康な生活を送っていただけるように毎月1回健康講座を開催しております。参加無料です。お気軽にご参加ください。

日時： 令和元年9月26日（木）午後3時～午後4時

場所： 済生会山口総合病院 4階大会議室

講師： NST専任看護師 田島ゆかり（患者サポートセンター主任）

## 委員会紹介

## 医療事故調査委員会

医療事故調査委員会は、院内にて医療事故が発生した場合に、院長の指示により設置される委員会です。委員会の活動は、主に調査と報告に分けられます。

調査手法は、事故発生後のカルテの確認や医療事故に係る医療を提供した医療従事及びその他の関係者からのヒアリングを行います。この調査をいかに迅速に行えるかが重要となります。

次に、調査内容を元に事故報告書を作成します。事故報告書作成では、第三者的な視点で事案

を分析すること、時系列的に事実を捉えることが大切なポイントとなります。

調査を経て作成された事故報告書は院内のみならず、必要に応じて山口県医師会・山口市医師会に報告します。

こうして調査で得られた分析結果は、医療安全対策委員会と共有し、再発防止策を検討し実践していきます。

今後も医療安全対策委員会と連携を図り、より安全な医療の提供を目指していきます。